

養正・昭和地区のこども園候補地について

1 こども園設置場所の採点結果について

養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園の現在の敷地に新たに認定こども園（定員160人）を設置する場合の比較検討を行い採点したところ、以下のとおりとなりました。

大項目	観点	養正幼稚園	昭和幼稚園	双葉保育園
安全性【×3】	①防災面で問題はないか	◎	○ (洪水浸水想定区域)	△ (R1に土砂災害特別警戒区域に指定、急傾斜地)
	②周辺環境は良好か	○	○	△
	小計	15点	12点	6点
可用性【×2】	①敷地面積は十分か	○ 敷地面積 3,871 m ²	△ 敷地面積 3,146 m ²	◎ 敷地面積 4,615 m ²
	②園庭面積は十分に確保できるか	○	△	◎
	③敷地拡張の可能性はあるか	○	△	×
	④既存園舎の活用が可能か	△ (築53年/建替え又は改修が必要) 保育棟 築53年 管理棟 築35年	△ (築53年/建替え又は改修が必要) 保育棟 築53年 遊戯棟 築44年	◎ (築32年) 園舎 築32年
	⑤現在の敷地で建替えが可能か	○ (2階建で検討)	△ (面積がやや不足)	× (土砂災害特別警戒区域のため建替えは困難)
	小計	18点	10点	18点
利便性【×1】	①アクセスがよく、送迎がしやすいか	△	○	×
	②駐車場は十分に確保できるか	×	○	△
	③周辺で駐車場用地確保の可能性はあるか	△	△	×
	④近隣の地域資源が充実しているか	◎ (養正小学校 養正交流センター 南坂上公園)	◎ (昭和小学校 土岐川観察館 昭和公園)	△ (元町公園)
	小計	5点	8点	2点
総合評価【60点満点】		38点	30点	26点

※観点ごとに、◎：3点、○：2点、△：1点、×：0点として採点

※大項目の重み付け 安全性：×3、可用性：×2、利便性：×1 を乗じて採点

2 各案の総括

養正幼稚園：安全面では特に問題なく、建築内容を検討する必要があるものの面積的には十分に建替えが可能です。現在送迎用の駐車場が不足していることが懸念事項ですが、もし近隣に送迎用駐車場が確保できれば最も現実的な案です。

昭和幼稚園：駅からの距離も近く中心市街地近辺に位置しており、アクセスは良好です。しかし、建替えを検討する場合、建築のための面積が十分でなく、小学校用地の一部を使用する必要があります。また洪水浸水想定区域であり、園の運営上安全性に問題はありませんが、設置には若干の懸念があります。

双葉保育園：建替えの必要がなく、現在の園舎をそのままこども園として利用できるため工事の必要がなく最も安価かつ速やかに実施可能です。しかし、アクセスにやや難があり、駐車場も不足していますが、周辺用地の状況や園の形状から改善できる可能性は低いです。

また、土砂災害特別警戒区域内（レッドゾーン）で安全面において懸念があり、建替えは困難です。

3 今後のスケジュール

養正昭和地域説明会（第5回）

日時：3月25日（水）午後7時から

場所：産業文化センター3階大会議室

内容：こども園最終候補地の報告について

4 参考

(1)これまでの経緯

令和元年10月の幼児教育・保育無償化以降、保育需要が高まる一方で公立幼稚園の園児数が急激に減少しており、令和7年度には養正幼稚園（定員90人）の園児数が23人、昭和幼稚園（定員90人）の園児数が28人となっています。園児が集団生活の中で身につける社会性を育む環境を整えることができるよう、養正幼稚園、昭和幼稚園のあり方について検討を行ってきました。令和7年4月に方針案がまとまりましたので、保護者の方々や地区の方々を対象に説明会を行いました。

令和7年4月：養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園の統合案について方針を策定

5月7日：多治見市議会全員協議会へ説明

5月21日、22日、26日：保護者説明会（養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園）

5月30日：養正幼稚園保護者意見交換会（1回目）

6月30日、7月1日：養正地域説明会、昭和地域説明会

7月9日：養正幼稚園保護者意見交換会（2回目）

9月11日：第2回養正・昭和地域説明会

11月20日：第3回養正・昭和地域説明会

(2)養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園の統合園候補地について

これまでの保護者及び地域説明会では最終的な統合園の候補地を決めてから議論を進めるべきであるとの意見が多く寄せられました。そこで、候補地検討を加速し、できるだけ早く最終候補地を決定します。養正、昭和地区で定員160人規模の園を設置できる場所として、養正幼稚園、昭和幼稚園、双葉保育園の敷地で比較、検討して進めていきます。現時点ではこの他に設置できる場所の想定はありませんが、今後もし認定こども園に適した用地が確保できる場合は、地域の理解を得られるかどうかを考慮し、改めて当該用地を含めて比較検討します。

<参考>各園の現状面積比較（令和6年度施設白書より）

園名	敷地面積	建物延床面積	定員	建築年
養正幼稚園	3,871 m ²	865 m ²	90人	昭和47年
昭和幼稚園	3,146 m ²	554 m ²	90人	昭和47年
双葉保育園	4,615 m ²	1,253 m ²	150人	平成5年
星ヶ台保育園	7,866 m ²	1,957 m ²	210人	平成28年

以上